

令和 7 年 度

工事番号 第 22 号

# 下田公園野球場クレー舗装等改修工事 仕様書

おいらせ町 西後谷地 地内

おいらせ町

## 1. 工事目的

本工事は、竣工から30年経過する下田公園野球場の不具合箇所を改修し、利用者の快適な施設利用に資することを目的とする。

## 2. 工事番号

工事第22号

## 3. 件名

下田公園野球場クレイ舗装等改修工事

## 4. 施工場所

おいらせ町下田公園野球場（おいらせ町 西後谷地 地内）

## 5. 工期

本契約成立の意思表示をした日から 令和8年1月30日まで

※下田公園野球場は9月からこの工事のため、全面使用禁止となる。

## 6. 工事内容

### 1) グラウンドクレイ舗装工

内野クレイ部分に土を補充し、敷き均し

- ・基盤工 4,473 m<sup>2</sup>
- ・表層工 補充厚（t=50 mm） ※1 4,473 m<sup>2</sup>
- ・表面処理工（化粧砂 0.003 m<sup>3</sup>・※2） 4,473 m<sup>2</sup>
- ・マウンド築造 1カ所  
（※1：参考）インパクトサンド（日本フィールドシステム株式会社）同等以上  
（※2：参考）スポーツバインダー1.0 kg/m<sup>2</sup>（日本フィールドシステム株式会社）同等以上

### 2) 人工芝敷設工

フェールラインに人工芝を敷設

- ・ロングパイル人工芝（t=65 mm）、充填（砂、黒ゴム：40 mm：360 μ程度 環境省 ETV 実証実験完了品）・・・フェールライン部分 96 m<sup>2</sup>、巻き込み部分 19 m<sup>2</sup>
- ・ロングパイル人工芝（t=65 mm）、充填（黒ゴムチップ：40 mm）  
集水桝周り 1カ所

### 3) 塗装工事

本部席外壁やダグアウト内などを塗装。

下塗：2液弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料

中塗：高耐候低汚染形セラミック変性 ターペン可溶フッ素樹脂塗料用中塗り

上塗：高耐候低汚染形セラミック変性 ターペン可溶フッ素樹脂塗料

・本部席外壁（コンクリート） 下地調整 コンクリート面 RB 種	93.36 m <sup>2</sup>
・本部席金網フレーム（鉄部） 下地調整 RB 種 3 種ケレン A	28.60 m <sup>2</sup>
・ダグアウト壁・天井（コンクリート） 下地調整 コンクリート面 RB 種	76.52 m <sup>2</sup>
・ダグアウト S D 扉 下地調整 RB 種 3 種ケレン A	2.96 m <sup>2</sup>
・入口通路両面壁面（コンクリート） 下地調整 コンクリート面 RB 種	111.60 m <sup>2</sup>
・スコアボード（鉄部） 下地調整 RB 種 3 種ケレン A	12.59 m <sup>2</sup>
・バックボード（木部） 下地調整 RB 種 不透明塗料下地	333.40 m <sup>2</sup>
・バックボード（基礎） 下地調整 コンクリート面 RB 種	15.36 m <sup>2</sup>
・バックボード（鉄部） 下地調整 RB 種 3 種ケレン A	205.40 m <sup>2</sup>
・仮設工事（仮設足場） 本足場架け払い	600.00 m <sup>2</sup>
・仮設材運搬費 一式	

#### 4) 防水工事（観覧席床面）

既存ベンチは作業前に撤去し、防水加工処理後に再設置。

既存防水層を撤去、端部にコーキングを施し、下地処理のうえ、ウレタンスプレー（防滑タイプ）吹付。3 塁側のみ一部逆勾配補修部あり（モルタル仕上げ）

##### < 1 塁側 >

・既存ベンチ撤去・再配置（ボルトのみ交換）	161.00 m <sup>2</sup>
・既存防水層撤去（サンダーケレン等）	161.00 m <sup>2</sup>
・端部コーキング工	84.00 m <sup>2</sup>
・下地処理（ウレタン樹脂）	161.00 m <sup>2</sup>
・超速硬化ウレタンスプレー（防滑タイプ） t = 3 mm トップコート含む	161.00 m <sup>2</sup>

##### < 3 塁側 >

・既存ベンチ撤去・再配置（ボルトのみ交換）	183.80 m <sup>2</sup>
・既存防水層撤去（サンダーケレン等）	183.80 m <sup>2</sup>
・端部コーキング工	84.00 m <sup>2</sup>
・下地処理（ウレタン樹脂）	183.80 m <sup>2</sup>
・超速硬化ウレタンスプレー（防滑タイプ） t = 3 mm トップコート含む	183.80 m <sup>2</sup>
・下段部逆勾配補修工（モルタル仕上）	29.30 m <sup>2</sup>

##### < 共通 >

・吹付機械損料	344.80 m <sup>2</sup>
・吹付塗膜用飛散養生 一式	
・処分費 一式	

#### 5) フェンス工

バックネット裏、本部前に設置しているフェンスの更新。

※野球用のネットにすると本部窓ガラスに球が当たる可能性があるため、フェンスとする。

- ・菱形金網 #10×15 目 H=2,640 cm ライトグリーン 28.0m
- ・M6×40 ボルトナット メッキ 400 個

- ・金網交換 28.0m

#### 6) その他工事

- ・排水パイプ修理：球場内外野センター部にある排水口の下がりを修正 一式
- ・1 塁側門扉交換（間柱再利用） H2400×W3600 一式
- ・3 塁側門扉丁番補修、調整 一式

#### 7. 提出書類

- ① 工事着工届
- ② 現場代理人通知書
- ③ 工事履行報告書（作業状況写真添付）
- ④ 工事完成届
- ⑤ その他、監督職員が必要と認める書類

#### 8. 特記事項

- (1) 本工事は、本仕様書によるほか、「共通仕様書」（青森県県土整備部制定）に基づき、施工する。これに記載のない事項については、下記の摘要規格・基準を参考にする事と。
  - ①屋外スポーツ施設の建設指針（公益財団法人日本スポーツ施設協会屋外施設部会）
  - ②公認野球規則（ベースボール・マガジン社）
- (2) 使用材料は、仮設材を除き、全て新品とし、監督職員の検査を受け、合格したものを使用する。
- (3) 取り外した構造物部材は、関係法令に基づき、適正に処分するとともに、処理した結果は書面（産業廃棄物管理票等）により提出する。

#### 9. 留意事項

- ・作業にあたっては、公園内の利用者及び周辺交通への安全を確保のうえ、発注者と連絡を取り合い、施設の利用状況を確認したうえで、施設の利用に影響がない日を選定する。
- ・本改修工事は、公認野球規則を熟知している屋外体育施設の建設等に精通した体育施設の専門技術者により管理を行うこと。
- ・上記技術者は、運動施設施工の資格である登録運動施設基幹技能者の登録基幹技能者講習を修了した者であること。

#### 10. その他

本仕様書で定めのない事項について疑義がある場合は、双方協議し定めるものとする。